

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日
上場取引所 東

上場会社名 石光商事株式会社
 コード番号 2750 URL <http://www.ishimitsu.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 森本 茂
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役執行役員 管理部門長 (氏名) 山根 清文 (TEL) 078-861-7791(代表)
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|------|-----|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第3四半期 | 27,171 | 2.9 | △216 | — | △214 | — | △152 | — |
| 26年3月期第3四半期 | 26,407 | 4.5 | 281 | 5.1 | 201 | — | 55 | — |

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 117百万円(52.8%) 26年3月期第3四半期 77百万円(—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期第3四半期 | △19.80 | — |
| 26年3月期第3四半期 | 7.25 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 27年3月期第3四半期 | 23,124 | 7,606 | 32.1 |
| 26年3月期 | 19,327 | 7,569 | 38.2 |

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 7,427百万円 26年3月期 7,386百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期 | — | 0.00 | — | 10.00 | 10.00 |
| 27年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 27年3月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 36,993 | 6.9 | 141 | △49.2 | 55 | △76.4 | 11 | △92.8 | 1.50 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

| | | | | |
|----------------------|----------|------------|----------|------------|
| ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) | 27年3月期3Q | 8,000,000株 | 26年3月期 | 8,000,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年3月期3Q | 291,711株 | 26年3月期 | 291,711株 |
| ③ 期中平均株式数 (四半期累計) | 27年3月期3Q | 7,708,289株 | 26年3月期3Q | 7,708,289株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、日銀や政府による各種政策等により、景気は緩やかな回復基調となっております。しかしながら、消費税増税による消費者マインドの低下、ユーロ圏の成長鈍化や原油価格急落がもたらす影響等により、先行き不透明な状況が続いております。

当社の主力マーケットである食品業界におきましても、消費者の所得の伸びを上回る物価上昇や円安による輸入コストの上昇により、厳しい経営環境が続きました。

また、コーヒー業界におきましても、コーヒー生豆相場の変動や為替相場の円安進行もあり、予断を許さない状況であります。

このような状況のなか、当社グループは現在推進中である新成長戦略「GO GO PLAN」達成に向けて、事業運営体制の強化として「営業力の強化」「業務効率の向上」「品質管理の充実」、事業の拡大として「新規事業の発掘・新商品の開発」「新規顧客の開拓」「海外事業の拡大」に努めてまいりました。

しかしながら、上期はコーヒー生豆相場の高騰および円安によるコスト上昇や物流コストの増加等により厳しい業績に終わりました。下期に入り、コーヒー相場変動に対するリスク管理を強化し、また、注力商品・分野の選別、値上浸透努力や経費削減を行ったことにより、利益は改善傾向にあります。

当第3四半期連結累計期間の売上高は27,171百万円（前年同期比2.9%増加）、営業損失は216百万円（前年同期は281百万円の営業利益）、経常損失は214百万円（前年同期は201百万円の経常利益）、四半期純損失は152百万円（前年同期は55百万円の四半期純利益）となりました。

各部門別の状況は次のとおりであります。

① コーヒー・飲料部門

1) コーヒー生豆

コーヒー生豆のニューヨーク市場価格は、10月には一時1ポンドあたり221.90セントまで高騰し、利益につきましては厳しい状況が続きましたが、その後緩やかに下降し、12月末には166.60セントとなりました。

このような状況のなか、プレミアムコーヒーを中心に販売が拡大いたしました。

その結果、コーヒー生豆の売上高は前年同期比17.9%増加いたしました。

2) コーヒー加工品

インスタントコーヒーは、原価上昇分の価格転嫁が進まず、また、注力商品であるスティックコーヒーの販売が伸び悩みましたが、レギュラーコーヒーは、業務用およびコーヒーバッグの販売が拡大いたしました。

その結果、コーヒー加工品の売上高は前年同期比9.1%増加いたしました。

3) 飲料事業

飲料原料は、飲料メーカー向け原料の販売が伸び悩みましたが、ナタデココが引き続き好調に推移したことにより、売上高は前年同期比23.3%増加いたしました。

茶類は、紅茶および穀物茶が依然として厳しい販売競争により減少し、売上高は前年同期比23.2%減少いたしました。

その結果、飲料事業の売上高は前年同期比10.5%減少いたしました。

これらの理由によりコーヒー・飲料部門の売上高は8,805百万円（前年同期比8.9%増加）となりました。

② 食品部門

1) 加工食品

フルーツや野菜の加工食品は、加工メーカー・給食業者への販売が堅調に推移したことにより、売上高は前年同期比3.4%増加いたしました。

イタリアからの輸入食品は、当社オリジナルブランド「TESORO DI CAMPAGNA（テゾーロ・ディ・カンパーニャ）」のパスタ、オリーブオイルおよびトマト製品の販売が増加したものの、全体的には微増となりました。

国内メーカー商品のうち常温食品の売上高は前年同期比17.4%減少、冷凍食品の売上高は前年同期比7.3%減少いたしました。

その結果、加工食品の売上高は前年同期比9.4%減少いたしました。

2) 水産および調理冷食

水産は、主力商品であるエビの相場下落と厳しい価格競争により、売上高は前年同期比5.3%減少いたしました。

調理冷食は、惣菜メーカーへ鶏製品の販売が引き続き好調に推移したことにより、売上高は前年同期比44.2%増加いたしました。

その結果、水産および調理冷食の売上高は前年同期比8.3%増加いたしました。

3) 農産

生鮮野菜は牛蒡、梅の販売が引き続き好調に推移したことにより、売上高は前年同期比4.5%増加いたしました。

加工品は筍、唐辛子の販売が順調に拡大したことにより、売上高は前年同期比19.7%増加いたしました。

その結果、農産の売上高は前年同期比12.2%増加いたしました。

これらの理由により食品部門の売上高は16,073百万円（前年同期比1.5%増加）となりました。

③ 海外事業部門

アジアにおける厳しい販売競争の影響により、海外事業部門の売上高は2,292百万円（前年同期比7.7%減少）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、資産合計は23,124百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,796百万円の増加となりました。これは主に現預金、売上債権およびたな卸資産の増加によるものであります。

負債合計は15,518百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,760百万円の増加となりました。これは主に仕入債務および借入金の増加によるものであります。

純資産合計は7,606百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円の増加となりました。これは主に配当金の支払い77百万円および当第3四半期連結累計期間の四半期純損失152百万円に対し、繰延ヘッジ損益の増加258百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年8月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、今後修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,839,484 | 2,697,582 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,240,996 | 8,284,476 |
| 商品及び製品 | 3,723,843 | 4,197,439 |
| 未着商品 | 1,337,952 | 1,123,294 |
| 仕掛品 | 11,381 | 4,841 |
| 原材料及び貯蔵品 | 69,797 | 108,388 |
| その他 | 310,021 | 837,542 |
| 貸倒引当金 | △14,373 | △9,964 |
| 流動資産合計 | 13,519,104 | 17,243,600 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 2,709,586 | 2,661,923 |
| 無形固定資産 | 75,175 | 84,975 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,606,526 | 2,648,734 |
| その他 | 493,285 | 562,721 |
| 貸倒引当金 | △79,479 | △79,464 |
| 投資その他の資産合計 | 3,020,332 | 3,131,991 |
| 固定資産合計 | 5,805,095 | 5,878,889 |
| 繰延資産 | 3,252 | 1,651 |
| 資産合計 | 19,327,452 | 23,124,142 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,129,198 | 4,838,801 |
| 短期借入金 | 1,772,000 | 3,414,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 140,000 | 150,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,559,200 | 1,515,200 |
| 未払法人税等 | 19,625 | 4,181 |
| 賞与引当金 | 97,747 | 58,232 |
| その他 | 1,156,248 | 1,656,093 |
| 流動負債合計 | 7,874,019 | 11,636,509 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 230,000 | 80,000 |
| 長期借入金 | 2,875,200 | 3,027,400 |
| 退職給付に係る負債 | 107,080 | 119,024 |
| その他 | 671,535 | 655,139 |
| 固定負債合計 | 3,883,816 | 3,881,563 |
| 負債合計 | 11,757,836 | 15,518,073 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 623,200 | 623,200 |
| 資本剰余金 | 357,000 | 357,000 |
| 利益剰余金 | 6,402,590 | 6,172,866 |
| 自己株式 | △107,415 | △107,415 |
| 株主資本合計 | 7,275,375 | 7,045,651 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 59,786 | 73,824 |
| 繰延ヘッジ損益 | 17,434 | 275,977 |
| 為替換算調整勘定 | 33,513 | 31,678 |
| その他の包括利益累計額合計 | 110,734 | 381,480 |
| 少数株主持分 | 183,506 | 178,938 |
| 純資産合計 | 7,569,616 | 7,606,069 |
| 負債純資産合計 | 19,327,452 | 23,124,142 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) |
|---|--|--|
| 売上高 | 26,407,362 | 27,171,644 |
| 売上原価 | 23,234,784 | 24,459,335 |
| 売上総利益 | 3,172,578 | 2,712,309 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 貸倒引当金繰入額 | 13,639 | △522 |
| 報酬及び給料手当 | 845,882 | 829,880 |
| 賞与引当金繰入額 | 60,120 | 47,931 |
| その他 | 1,971,773 | 2,051,393 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 2,891,415 | 2,928,682 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 281,162 | △216,372 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,186 | 3,233 |
| 受取配当金 | 3,556 | 4,684 |
| 持分法による投資利益 | — | 19,037 |
| 受取賃貸料 | 16,650 | 14,850 |
| その他 | 29,740 | 49,542 |
| 営業外収益合計 | 53,132 | 91,347 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 83,310 | 75,050 |
| 持分法による投資損失 | 31,243 | — |
| その他 | 18,154 | 14,588 |
| 営業外費用合計 | 132,709 | 89,639 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 201,586 | △214,664 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 174 | 16 |
| 特別利益合計 | 174 | 16 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 253 | — |
| 固定資産除却損 | 9,990 | 3,439 |
| 貸倒引当金繰入額 | 200 | 300 |
| 特別損失合計 | 10,443 | 3,739 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△) | 191,316 | △218,387 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 29,672 | 10,652 |
| 法人税等調整額 | 107,740 | △76,147 |
| 法人税等合計 | 137,412 | △65,494 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△) | 53,903 | △152,892 |
| 少数株主損失(△) | △2,003 | △250 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 55,907 | △152,641 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△) | 53,903 | △152,892 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 12,195 | 14,101 |
| 繰延ヘッジ損益 | △20,033 | 258,543 |
| 為替換算調整勘定 | 16,455 | △1,835 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 14,613 | △64 |
| その他の包括利益合計 | 23,231 | 270,745 |
| 四半期包括利益 | 77,135 | 117,853 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 79,138 | 118,104 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △2,003 | △250 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。